

個人向け外貨定期預金のお預入期間追加のお知らせ

2017年10月2日（月）より、米ドル建て個人向け外貨定期預金（愛称：あおぞら US ドル定期）および豪ドル建て個人向け外貨定期預金（愛称：あおぞら豪ドル定期）について、お客さまの幅広い運用ニーズにお応えするため、お選びいただけるお預入期間を追加いたします。

今後ともお客さまの資産運用ニーズにお応えできる商品・サービスのご提供に努めてまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

記

1. お預入期間

対象商品	2017年10月1日まで	2017年10月2日以降
あおぞら US ドル定期	6ヶ月	<u>1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年</u>
あおぞら豪ドル定期		

2. ご留意事項

- 商品改定に伴い、2017年9月29日（金）15：00～2017年10月2日（月）10：30の期間はインターネットバンキングにおける外貨定期預金のお預け入れの手続きを休止いたします。
なお、外貨定期預金の解約、外貨普通預金への入金等、外貨定期預金へのお預け入れ以外の手続きは通常通り可能です。
- 2017年10月2日以降の適用金利については、9月29日（金）にホームページ上にてお知らせします。
- 外貨定期預金をテレフォンバンキングでお預け入れいただく際は、最新の説明書（契約締結前交付書面）がお手元に必要となりますので、お手元にない場合は、あおぞらホームコール（0120-250-399）までお問い合わせください（※）。
※今回、2017年10月2日（月）に説明書（契約締結前交付書面）の改定をいたします。

以上

【個人向け外貨定期預金（あおぞら US ドル定期、あおぞら豪ドル定期）に関するご注意点】

- ◆ ご契約前に、必ず当行の本・支店にご用意しております説明書（契約締結前交付書面）および関連規定を十分にお読みください。
- ◆ この預金は、個人向け外貨預金（米ドルまたは豪ドル建ての預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払戻しができないことを条件としている預金です。
- ◆ この預金には為替変動リスクがあります。外国為替相場の動向等によっては、為替差損が生じ、解約・払戻し（中途解約を含む）時の受取金額（円貨換算額）が預入時の払込金額（円貨換算額）を下回り、円ベースで大きく元本割れとなるリスクがあります。
- ◆ 円貨を外貨に交換する際（お預入れ時）には、為替手数料を含んだ当行所定の TTS レートを適用します。
- ◆ 外貨を円貨に交換する際（お引出し時）には、為替手数料を含んだ当行所定の TTB レートを適用します。
- ◆ TTS、TTB 各レートに含まれる為替手数料は、米ドルでは片道 1 米ドルあたり 1 円（往復で 2 円）、豪ドルでは片道 1 豪ドルあたり 2 円（往復 4 円）です。
- ◆ 往復の為替手数料がかかるため、仮に外国為替相場に変動がない場合でも、元本割れが生じることがあります。
- ◆ 1 回のお取引金額が 10 万通貨単位未満のお取引の場合の為替レートは、原則、当行の公表レートを適用します。1 回のお取引金額が 10 万通貨単位以上のお取引の場合、当行が取引の都度決定する為替レート（市場実勢レート）を適用します。
- ◆ 元利金自動継続型のみのお取扱いとなります。継続をした場合の適用金利は、継続日における当初お預入れ期間と同一の期間の店頭表示金利となります。
- ◆ お預入れは、1 万通貨単位以上 1 補助通貨単位となります。
- ◆ 原則として、中途解約ができません。ただし、当行がやむをえないものと認めて満期日前の中途解約に応じる場合には、解約日における当行の米ドル建て個人向け外貨普通預金利率を適用します。
- ◆ 預金保険の対象ではありません。
- ◆ 外貨現金およびトラベラーズ・チェックでのお取扱いはしていません。また、他通貨（円貨を除く）によるお預入れ・お引出しはできません。
- ◆ 適用金利は、見直す場合があります。実際に適用される金利は預入時点の金利となりますので、記載した金利と異なる場合があります。お預入れの際には店舗（窓口）または、あおぞらホームコール、当行ホームページにてご確認ください。

（お問合せ先：あおぞらホームコール 0120-250-399 受付時間 9：00-19：00 土・日・祝日を除く）